

崎遊協発第288号
2020年11月9日
(本紙を含め2枚)

各 支 部 組 合 長 殿

長崎県遊技業協同組合
理事長 松尾 道彦

鹿児島における「どつきゴト」事案の発生について(注意喚起)

標記の件につきましては、別添のとおり鹿児島県遊技業協同組合から通報がありました。今後、県内においても発生するおそれがあるのでお知らせします。

組合傘下店舗へのご周知をお願いします。

記

1 発生日時

2020年11月8日(日)午後7時10分頃から午後9時18分頃まで

2 発生場所

鹿児島市内の店舗

3 ゴト容疑者

(1) 容疑者A(実行役)

30歳代前半の男性 身長180センチ位、痩せ型、金髪の長髪

(2) 容疑者B(見張役)

30歳代前半の男性 身長170センチ弱、がっちり型、黒髪の短髪

4 使用車両

不明

5 対象遊技機

P 蒼穹のファフナー2A(4円ぱちんこ)

6 状況

発生日の午後9時21分頃、係員が呼出しボタンで呼ばれて設置台を確認したところ、入賞口検知エラーが出て、玉(1個)が回転体の外に残っていた。

不審に思い、録画画像の確認作業に入ったところ、遊技していた「容疑者A」が、「電話してくる。」と言って離席したところから、賞品カウンター係員に対し、交

換に来たら待つように指示した。

画像を確認した結果、「容疑者A」が台をどついている状況が確認されたので、当該台の電源を落とし、ICカードのロックを試みたが、既に約1万個（4円玉）が交換されていた。

詳細に画像を確認したところ、「容疑者A」は離席した後、「容疑者B」にICカードを手渡しそのまま退店し、「容疑者B」がICカードで賞品交換して退店していたことが判明した。

また、「容疑者B」は、休憩スペースや店内見回りで監視し、ICカード手渡し時のみ「容疑者A」と接触していたことも確認された。

7 参考

「容疑者A」及び「容疑者B」の画像は、県遊協ホームページで閲覧できますが、画像の取扱についてはご注意願います。